

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練として火災時はもちろんのこと実際に感染症が発生した場合の対応や、自然災害時の対応等も検討し備える必要がある。	日頃から夜間想定避難訓練を実施したり、災害時を想定して訓練実施することで万が一の際に慌てることなく対応できる。	来年度の消防訓練実施計画書に夜間想定避難訓練や災害発生時の訓練予定等も取り入れ繰り返し訓練実施していく。	12ヶ月
2	26.3	ケアプランへの意識づけが薄く、入居者様のプランを把握できていない。	ケアプランを把握しその方にあったサービスを提供することで入居者様の満足度を上げより快適に過ごしていただけるようになる。	ケース会議への参加、不参加者への情報共有はもちろんのこと普段からケース記録を記入する際にケアプランにそった内容かを確認するなどケアプランに目を通す機会を増やすことで内容の把握ができるようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。